

代表質問



民主クラブ
千葉 健一

平成24年第1回定例会において、市長及び教育長から示された、市政執行方針並びに教育行政方針について、民主クラブを代表して質問を行う。

市政執行方針より、本市の将来を展望する上での重点施策の中で、四項目が掲げられているが項目ごとに質問をする。

問 農村観光環境都市形成の推進の中から、本市の基幹産業は農業であり、観光とマッチして富良野の将来や発展がある。このたび「持続可能な農業及び農村づくり」の達成に向けてとして新たに四つの柱を示し、「富良野市農業及び農村基本計画」を推進するとあるが、「人づくり」「基盤づくり」「システムづくり」「産地づくり」の四つの柱をどのように進めるのか。

答 農業の四つの柱についてであります。「人づくり」については、担い手の育成・確保。「基盤

づくり」については、生産性の高い経営基盤の確立。「システムづくり」については、労働力の確保。「産地づくり」については、産地力の強化と目標を掲げ、関係機関・団体と連携し取り組みを進めていく。

問 地域循環型経済の活性化についての地域資源の活用について、市は昨年から民間組織の協議会との協力で、再生可能エネルギー利用事業化モデルで、試験発電に着手。本年は発電した電力の地域活用方法を示し、環境問題や新エネルギーに対する意識の向上を図り、大学や研究機関と連携、再生可能エネルギーの利用研究の継続とあるが、研究をどう活用するのか。

答 特に固形燃料の脱塩素技術や液体燃料化、バイオマスの有効活用について北大や産業技術総合研究所の協力を得てエネルギーの地域循環システム構築の実現に向け、研究を進めていく。

【その他の質問】

◇魅力ある中心市街地の活性化
◇地域がそれぞれ支えあう社会づくりについて

◇学校教育について



ふらの未来の会
広瀬 寛人

農業分野の取り組みは

問 農作業受託組織とは具体的にどのような組織と考えているのか。

答 農作業を専門に請け負うコントラクター組織のほか、農業者が組織する機械利用組合や営農組合等任意組織についても農作業受託組織と考える。

保健福祉分野

問 特定健診受診率の目標達成とコミュニティ推進委員の関わりは。

答 担当部局と連携し、連合会・町内会の総会や役員会に参加し特定健診の受診の必要性と生活習慣病の発症予防について積極的に周知し啓蒙を図る。

問 障がい者福祉のサービス利用計画の取り組みは。

答 特定相談支援事業者において、資格を有した相談支援専門

員が個々の障がい者のアセスメントを行い、総合的な援助の方針や解決すべき課題を踏まえ最も適切なサービスの組み合わせを検討して作成する。支給決定後には、利用状況の検証を行い見直しを行うモニタリングを実施して相談支援体制等を検討していく。

商工観光施策

問 北の峰観光振興計画の策定はどの様に行うのか。

答 北の峰地域振興対策協議会など地域住民や観光関係団体と意見交換をし、課題整理をする中から計画策定する。

青少年育成

問 青年塾の政策立案過程と何を目指すものなのか。

答 青年組織の実態調査の結果を分析して実施するもの。青年活動をリードする人材育成の場として実施する。

教育行政

問 武道の導入支援体制は。

答 各競技団体と協議、派遣要請をしている。